



# 六花

令和5年12月22日  
新潟市立新関小学校 学校だより 第6号  
〒956-0825 新潟市秋葉区下新766  
TEL : 0250-22-0995 FAX : 0250-22-6529  
題字 : 中村 白香

## 「知的好奇心」を高める冬休みを

校長 石塚 智久

12月1日(金)の「新関小学校創立150周年式典」には、新関小の卒業生で子どもたちの先輩にあたる朝川玲伎さんを招いてトーク&コンサートを行いました。素晴らしい三味線の演奏はもちろん、朝川さんが三味線と出会い、どのようにして今のような活躍をされるまでに至ったのか、楽しい語り口でお聞かせいただきました。子どもたちは目を輝かせ、お話と演奏を楽しんでいました。

この様子から、興味をかき立てる出来事との出会いが、いかに子どもの学びを促すかを改めて実感しました。子どもたちは新しい世界を知り、「知的好奇心」を大いに高めていたのです。知的好奇心とは、物事に興味や関心を抱き、「知りたい」と思う気持ちです。知的好奇心には二つの種類があり、あらゆる分野に興味があり広く知りたいという欲求を「拡散的好奇心」と呼び、関心のある分野について深く知りたいという欲求を「特殊的好奇心」と呼ぶそうです。つまり、自分の知らないことや新しい体験に対してわくわくしながら広く興味をもつ子どもの姿は拡散的好奇心が高まっている状態であり、その中から特に自分の関心がある分野について深く知りたいとじっくり追究する子どもの姿は特殊的好奇心が高まった状態と言えます。二つの知的好奇心を働かせることで、前向きな気持ちでいろいろなことにチャレンジしようという意欲をもち、自分の経験や知識の中から好きなこと、得意なことを見つけて突き詰めていく子どもが育ちます。知的好奇心が高まると、さらに詳しく理解しようとするため、自主的に学習する意欲や、継続して学ぶ積極性、行動力につながります。時間を忘れて好きな図鑑を眺め、「〇〇博士」などと呼ばれるような子もいますが、この姿はまさに「知的好奇心」が高まった姿と言えるでしょう。

さて、明日から17日間の冬休みが始まります。長期休業は、子どもの知的好奇心を高める絶好の機会です。ぜひ興味をかき立てる出来事と出会い、「知りたい」という思いをもってわくわくしながら考える冬休みにしてほしいと願っています。よく言われるように、例えば家族で出かけたり、子どもが興味をもちそうな本や新聞などをそれとなく用意してみたりすることは、もちろん効果があると思いますが、何か特別なことをしなくても、子どもの知的好奇心は十分に引き出すことができると思います。今日の全校朝会では、子どもたちに「冬休みは不思議がいっぱいだ」という話をしました。「しめ縄の形は何を表しているのか？」を考えることを手掛かりに、「どうしておせち料理を食べるのか？」「なぜ年賀状を出すのか？」「鏡餅は『餅』なのになぜ『鏡』？」など、ついあたりまえで済ませてしまう年末年始の伝統文化の疑問を投げかけました。大人が特別な場や環境を用意するだけではなく、日常の中に子どもにとってまだまだ分からないこと、ふしぎなこと、興味をかき立て「調べたい」という意欲につながるものがたくさんあります。



そして子どもが「はてな？」を抱いたときには、疑問に簡単に答えたり、押し付けたり行動を制限しすぎたりせず、自分で考えることを大切にしたいものです。お家の皆さんも一緒に興味をもち、考える楽しさとともに味わうことができれば、なお素敵ですね。せっかく家族で過ごす時間が増える冬休みです。そのような時間を、ぜひ過ごしていただければと思います。



皆様 よいお年を お迎えください。

## 新関小学校創立150周年記念式典 盛大に挙りました

12月1日(金)に行われました「新関小学校創立150周年式典」には、多くの保護者・地域の皆様からご参列をいただきました。ご多用の中、子どもたちとともに大きな節目の行事を祝っていただいたことに心より感謝いたします。また、開催にあたりこれまで準備を進めてくださった実行委員会の皆様、当日の運営にご協力いただいたPTAの皆様、そして周年事業にご賛同いただきたくさんのご支援をくださった地域の皆様に、紙面ではありますが改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。新関小学校は未来に向かって新たな一歩を踏み出しました。これからも、子ども、教職員、地域・保護者の皆様、学校に関わる全ての人が手を携え、子どもの成長と新関地域の発展のために、地域とともにある新関小学校の文化と伝統を築いていきたいと願っています。皆様のご理解とご支援をお願いいたします。



100名を超すご来賓、地域・保護者の皆様からご参加いただきました。



新潟市教育委員 五十嵐悠介様からのご祝辞



記念品の贈呈 ありがとうございます。



マスコットキャラクターの発表



大切に愛されるキャラクターにしていきます。



朝川玲伎さんのトーク&コンサート



5、6年生も和楽器で参加



輪になって「ふるさと新関」を踊りました。



朝川さんへ感謝の花束を贈りました。

<p style="text-align: center;"><b>1年生 Kさん</b></p> <p>しんせき小の150かいめのおたんじょう日で、しゃみせんのエんそうをききました。おとがとてもきれいでした。「ふるさとしんせき」をみんなでおどったのは、ちょっときんちょうしました。しんせき小学校をこれからもたいせつにしたいです。</p>	<p style="text-align: center;"><b>2年生 Kさん</b></p> <p>わたしは、しゃみせんが「いと」いがいは海外のものだということをはじめて知りました。また、5・6年生がいろいろながつきやたいこをつかって、「ふるさと新関」をえんそうしていたのが、すごいなと思いました。</p>
<p style="text-align: center;"><b>3年生 Tさん</b></p> <p>わたしは、150周年式典であさかわたまきさんの三味線を聞いてうれしかったです。いろんな音が出て、すごいなと思いました。「ふるさと」の合唱でも、三味線の音も聞こえて、みんなと楽しく歌えたので、うれしかったです。</p>	<p style="text-align: center;"><b>4年生 Iさん</b></p> <p>わたしは150周年式典で、「マスコットキャラクター」の発表をしました。全校の人や地域の人もたくさんいて、とてもきんちょうしました。でも、みんなで発表ができて、お祝いできてとても楽しかったし、うれしかったです。</p>
<p style="text-align: center;"><b>5年生 Tさん</b></p> <p>ぼくが150周年式典で心に残ったことは、朝川さんといっしょに演奏した「ふるさと新関」です。ぼくは、締め太鼓を使って演奏しました。全校のみんなと一緒に演奏とおどりを合わせて、とても楽しかったです。</p>	<p style="text-align: center;"><b>6年生 Kさん</b></p> <p>私の150周年の思い出は、記念式典の新関のマスコットキャラクターの発表です。場を盛り上げるセリフを考えたり、ワクワクする内容を考えたりしました。メンバーと今までの成果を出し切れたので、うれしかったです。</p>

